

---

**株式会社 ジー・テイスト**  
**2011年3月期**  
**第2四半期決算説明資料**

---



---

2010年12月22日

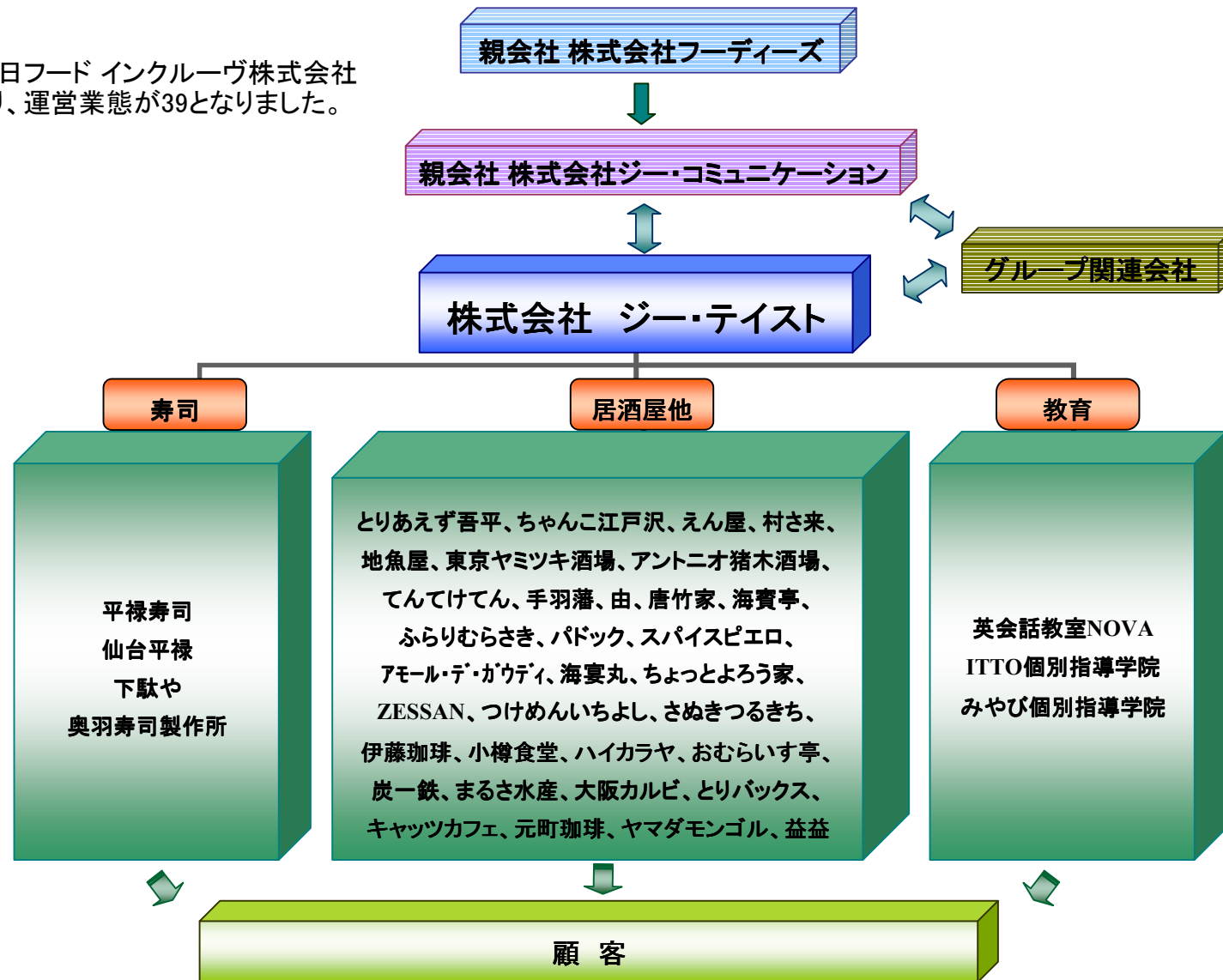
---

## 会社概要

設立	昭和34(1959)年11月25日
本社所在地	仙台市若林区大和町五丁目33番18号
事業内容	「平禄寿司」「とりあえず吾平」「ちゃんこ江戸沢」「村さ来」を中心に飲食店チェーンを展開。 学習塾「ITTO個別指導学院、英会話教室「NOVA」をエリアフランチャイザーとして展開。
資本金	12億74百万円 (2010年9月末現在)
売上高	159億66百万円 (2010年3月期)
店舗(校舎)数	直営280店舗 FC332店舗 (2010年9月末現在)
社員数	540名 (2010年9月末現在)
パート数	1,501名 (第2四半期会計期間平均)
親会社	株式会社 フーディーズ 株式会社 ジー・コミュニケーション

# 事業系統図

※2010年7月1日フード インクルーヴ株式会社との合併により、運営業態が39となりました。



# トピックス

[2010年]

4月21日 新業態「てんてけてん」東京池袋店開店

22日 新業態「つけめん いちよし」東京木場店開店

5月27日 フード インクルーヴ株式会社との吸収合併契約の締結を決議

6月16日 平禄寿司海外3号店(タイ・ジャンワッタナ店)開店

7月 1日 フード インクルーヴ株式会社を吸収合併

1日 平禄寿司海外4号店(上海IMAGO店)開店

18日 平禄寿司海外5号店(ゴールドコースト店)開店

9月 8日 新業態「てんてけてん」2号店(東京葛西店)開店

# 業績ハイライト

2011年3月期第2四半期累計期間損益計算書

(単位:百万円、%)

	前第2四半期 累計期間	百分比	当第2四半期 累計期間	百分比	前期 増減率
売上高	7,089	100.0	8,618	100.0	21.6
売上総利益	4,558	64.0	5,527	64.0	21.3
販売費及び一般管理費	4,444	63.0	5,781	67.0	30.1
営業利益または損失(△)	114	2.0	△253	△3.0	-
経常利益または損失(△)	199	3.0	△188	△2.0	-
四半期純損失(△)	△181	-	△640	△7.0	-

## ◆経営成績について

当社は、売上高に対する管理コストの削減、事業上のシナジー効果を目的として、2010年5月27日にフードインクルーヴ株式会社を吸収合併することを決議し、同年7月1日に吸収合併いたしました。

その結果、当第2四半期累計期間末の直営店舗・校舎数は280店舗、FC店舗数331店舗となり、当第2四半期累計期間におきましては、売上高86億18百万円(前年同四半期比21.6%増)、営業損失2億53百万円(前年同四半期は1億14百万円の営業利益)、経常損失1億88百万円(前年同四半期は1億99百万円の経常利益)となり、資産除去債務適用に伴う影響額335百万円を含む特別損失を337百万円計上したことから、四半期純損失は6億40百万円(前年同四半期は1億81百万円の四半期純損失)となりました。

# 業績ハイライト

2011年3月期 四半期貸借対照表(要約)

(単位:百万円、%)

		前事業年度末 (2010年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (2010年9月30日)	百分比	対前期末 増減率
資産の部	流動資産合計	1,102	1,365	9.8	23.8
	固定資産合計	11,939	12,576	90.2	5.3
	(有形固定資産)	5,125	5,677	40.7	10.8
	(無形固定資産)	1,791	1,721	12.3	△4.0
	(投資その他の資産)	5,022	5,177	37.1	3.1
	資産合計	13,042	13,941	100.0	6.9
負債の部	流動負債合計	3,784	4,529	32.5	19.7
	固定負債合計	2,912	4,035	28.9	38.6
	負債合計	6,696	8,564	61.4	27.9
純資産の部	株主資本合計	6,345	5,377	38.6	△15.2
	評価・換算差額等合計	0	-1	-0.0	-
	純資産合計	6,345	5,376	38.6	△15.3
負債純資産合計		13,042	13,941	100.0	6.9

# 業績ハイライト

## ◆財政状態について

	前事業年度末	当第2四半期累計期間末
総資産 (百万円)	13,042	13,941
純資産 (百万円)	6,345	5,376
自己資本比率 (%)	48.7	38.6
1株当たり純資産 (円)	119.49	92.35

当第2四半期累計期間末の総資産は139億41百万円となり、前事業年度末より8億99百万円増加しております。その主な要因はフード インクルーヴ株式会社との合併による受取手形及び売掛金の増加1億20百万円、固定資産の増加6億36百万円によるものであります。

負債総額は85億64百万円となり、前業年度末より18億67百万円増加しております。その主な要因は資産除去債務の計上6億32百万円、短期借入金及び長期借入金の増加8億93百万円によるものであります。

純資産は、53億76百万円となり、前事業年度末より9億68百万円減少しております。その主な要因は四半期純損失6億40百万円の計上及び配当金の支払い79百万円による利益剰余金の減少によるものであります。

# 業績ハイライト

## ◆キャッシュ・フローの状況について

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間	当第2四半期累計期間	前事業年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	△251	△179	275
投資活動によるキャッシュ・フロー	△768	318	△807
財務活動によるキャッシュ・フロー	83	△732	△259
現金及び現金同等物期末残高	131	158	276

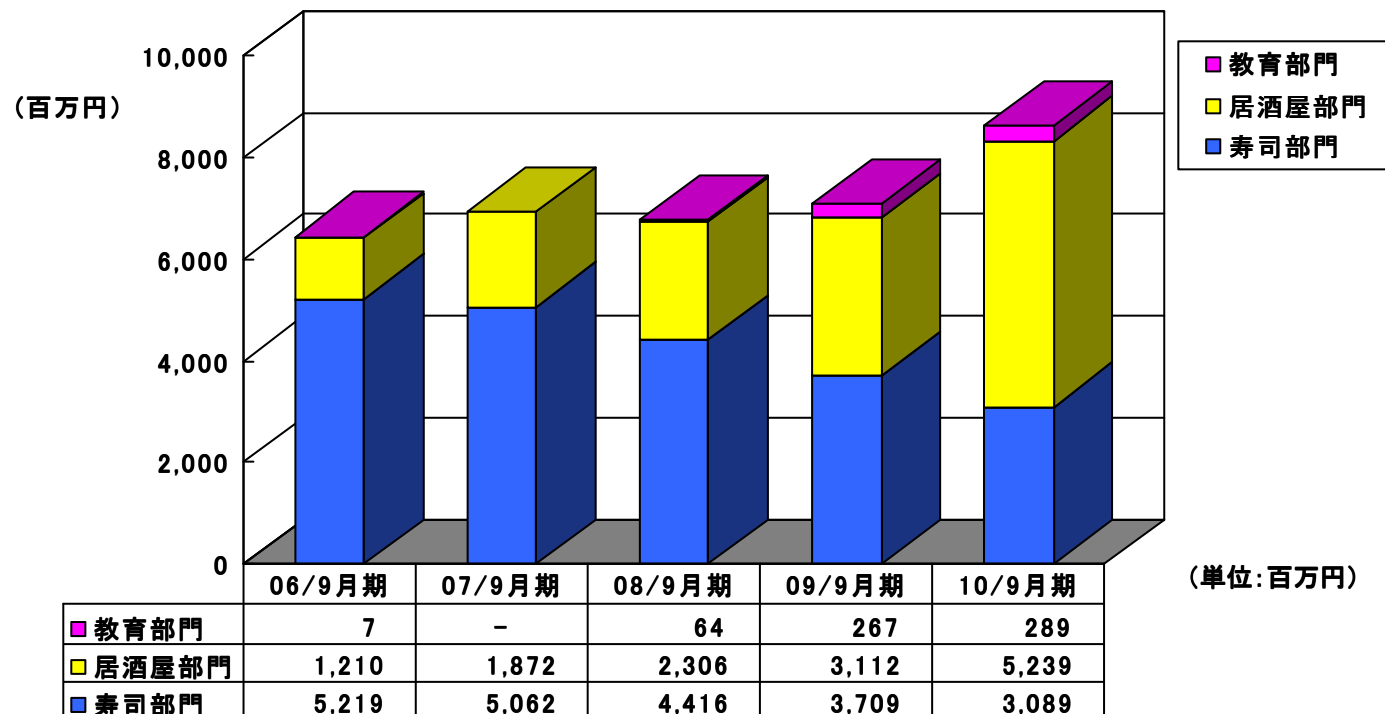
①営業活動によるキャッシュ・フロー……当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期累計期間に比べ72百万円支出が減少し、179百万円の支出となりました。これは税引き前四半期純損失489百万円の計上など資金減少要因があるものの、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額335百万円の計上、減価償却費及びのれん償却額などの資金増加要因が発生したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー……当第2四半期累計期間における投資キャッシュ・フローは、318百万円の収入となりました(前第2四半期累計期間は768百万円の支出)。これは定期預金の払戻による収入400百万円があったこと、また前第2四半期累計期間において、関係会社株式の取得による支出770百万円があったことによるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー……当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、732百万円の支出となりました(前第2四半期累計期間は83百万円の収入)。これは、借入れによる収入が1,290百万円あるものの、借入金の返済による支出が1,916百万円あったことによるものです。

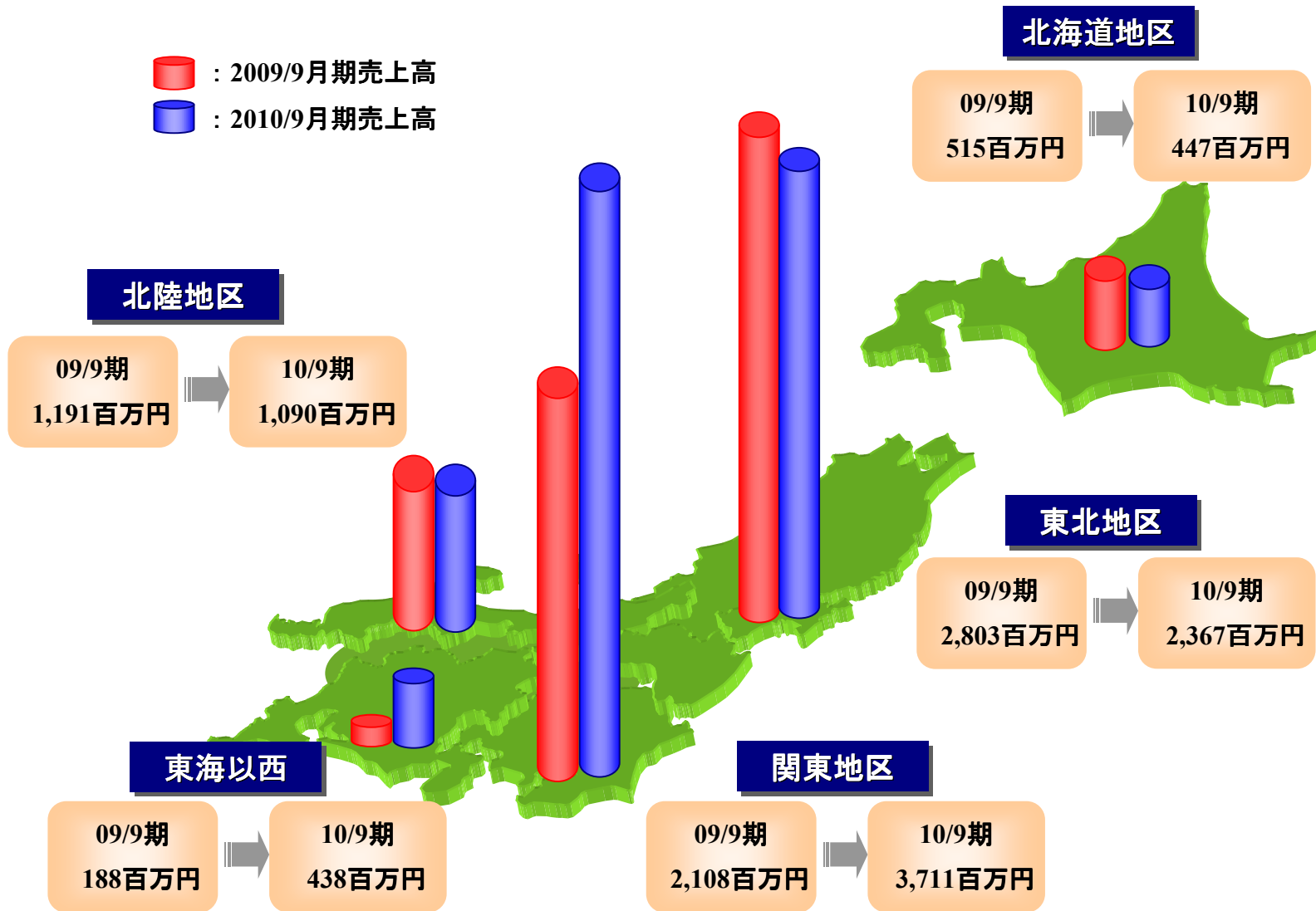


# 部門別売上高



- 寿司部門 = 平禄寿司、仙台平禄、仙台下駄や、味香、奥羽寿司製作所。
- 居酒屋部門 = とりあえず吾平、ちゃんこ江戸沢、えん屋、村さ来、地魚屋、東京ヤミツキ酒場、アントニオ猪木酒場、手羽藩、てんてけてん、由、唐竹家、海賓亭、ちょっとよろう家、海宴丸、ZESSAN、ふらりむらさき、つけめんいちよし、さぬきつるきち、パドック、スパイスピエロ、アモール・デ・ガウディ、伊藤珈琲、ヤマダモンゴル、益益、小樽食堂、ハイカラヤ、炭一鉄、まるさ水産、大阪カルビ、とりボックス、おむらいす亭、キャッツカフェ、元町珈琲。
- 教育部門 = NOVA、ITTO個別指導学院、みやび個別指導学院。

# 地域別売上高(直営店)



# 出店及び退店の状況～外食～

2011年3月期第2四半期の出退店①

## 出店：12店舗（業態変更・譲受け含む）

宮城県（1店） とりあえず吾平 仙台南仙台店  
山形県（1店） さぬき つるきち 山形馬見ヶ崎店  
東京都（4店） つけめん いちよし 東京木場店  
てんてけてん 東京池袋店店  
てんてけてん 東京葛西店  
手羽藩 東京田町店

栃木県（1店） ハイカラヤ 栃木宇都宮店  
埼玉県（1店） ふらりむらさき さいたま中央店  
神奈川県（1店） 大阪カルビ 横浜東戸塚店  
静岡県（2店） とりボックス 浜松西伊場の巢  
伊藤珈琲 静岡清水楼  
広島県（1店） アントニオ猪木酒場 広島店

## ★株式会社フード インクルーヴとの合併による増加：12店舗（2010年7月1日時点）

東京都（7店） 村さ来 用賀店  
村さ来 新宿新南口店  
村さ来 水道橋西口店  
ゆるりと菜村さ来 高円寺北口店  
海宴丸 国分寺店  
ZESSAN 中目黒店  
手羽藩 東日本橋店

神奈川県（1店） 海宴丸 武蔵小杉店店  
愛知県（1店） ゆるりと菜村さ来 名駅前店  
大阪府（2店） 村さ来 新大阪店  
ちよつとよろう家 千里中央店  
京都府（1店） 村さ来 四条大宮店

※5業態全12店舗増加いたしました。

# 出店及び退店の状況～外食～

2011年3月期第2四半期の出退店②

## 退店：15店舗

山形県（1店） 平禄寿司 山形馬見ヶ崎店  
石川県（1店） ちゃんこ江戸沢 石川野々市店  
千葉県（4店） とりあえず吾平 千葉美浜店  
とりあえず吾平 千葉流山青田店  
とりあえず吾平 千葉八千代店  
とりあえず吾平 千葉柏増尾店  
埼玉県（1店） とりあえず吾平 さいたま中央店  
茨城県（1店） 小樽食堂 茨城土浦田中店

東京都（5店） ヤマダモンゴル 東京木場店  
キャッツカフェ 大崎ゲートシティ店  
由 東京田町店  
ハイカラヤ 東京葛西店  
海宴丸 国分寺店  
神奈川県（2店） ヤマダモンゴル 横浜戸塚店  
とりあえず吾平 神奈川伊勢原店

## 《参考》FC出店：4店舗

奈良県（1店） とりあえず吾平 奈良橿原店  
静岡県（1店） とりあえず吾平 静岡袋井店  
大阪府（1店） とりあえず吾平 大阪貝塚店

福島県（1店） ゆるりと菜村さ来 福島石川店

# 出店及び退店の状況～教育～

2011年3月期第2四半期の開校・閉校

開校：2校舎 (譲受け含む)

石川県 (2校) ITTO 石川金沢泉野校  
ITTO 石川河北内灘校

閉校：なし

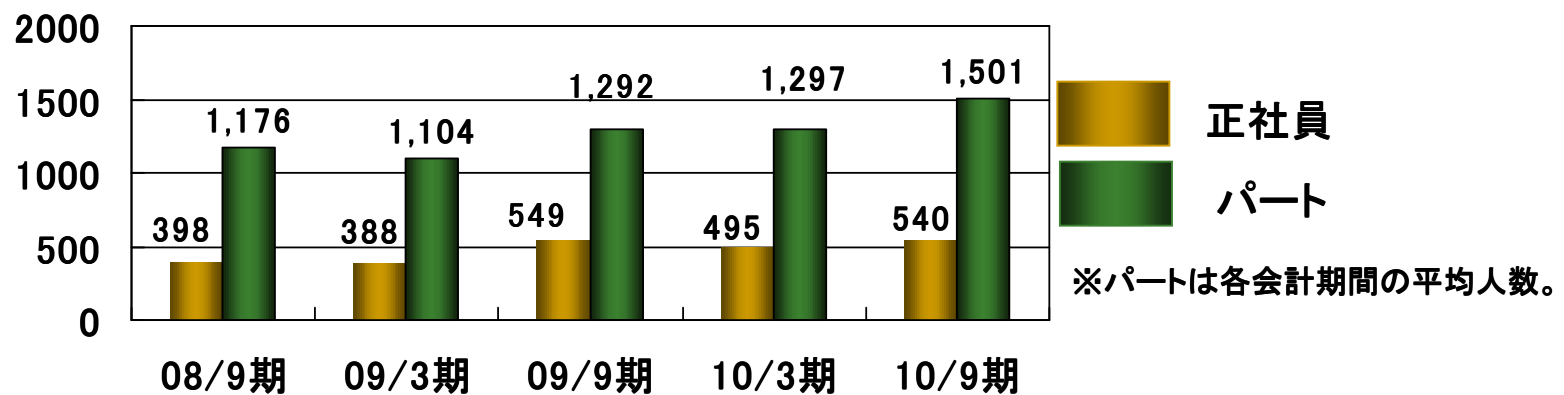
# 正社員及びパート社員の人員数

2010年9月末現在



正社員	パート
540	1,501

(単位:人)



# 今後の取組み

## ◆FC展開の強化

鶏料理専門店として注目を集めていた業態「手羽藩」がついにFC展開を始めました。

10月28日FC加盟1号店の「福島桑野店」が開店しました。「平禄寿司」「とりあえず吾平」「村さ来」をはじめとした既存業態とあわせて展開を強化して参ります。

## ◆不振店舗の業態転換・整理

スクラップアンドビルドを引き続き進めて参ります。既存店の強化をはかることでコストを抑えた効果的な収益アップを目指して参ります。

## ◆新メニューによる集客力のアップ

サラダバーがついた飲み放題メニュー(ちゃんこ江戸沢)や均一料金メニューなど、寿司・居酒屋とも新しいメニュー・新しいスタイルの導入により集客力を高め収益アップを目指して参ります。

## 2011年3月期 業績予想

(単位:百万円、%)

	10年3月期	百分比	11年3月期(予)	百分比	前期増減率
売上高	15,966	100.0	17,749	100.0	11.2
売上総利益	10,441	65.4	9,100	51.3	△12.8
営業利益または 損失(△)	263	1.7	△59	△0.3	-
経常利益または 損失(△)	401	2.5	118	0.7	△70.4
当期純利益または 純損失(△)	292	1.8	△380	△2.1	-

### ◆業績予想修正につきまして

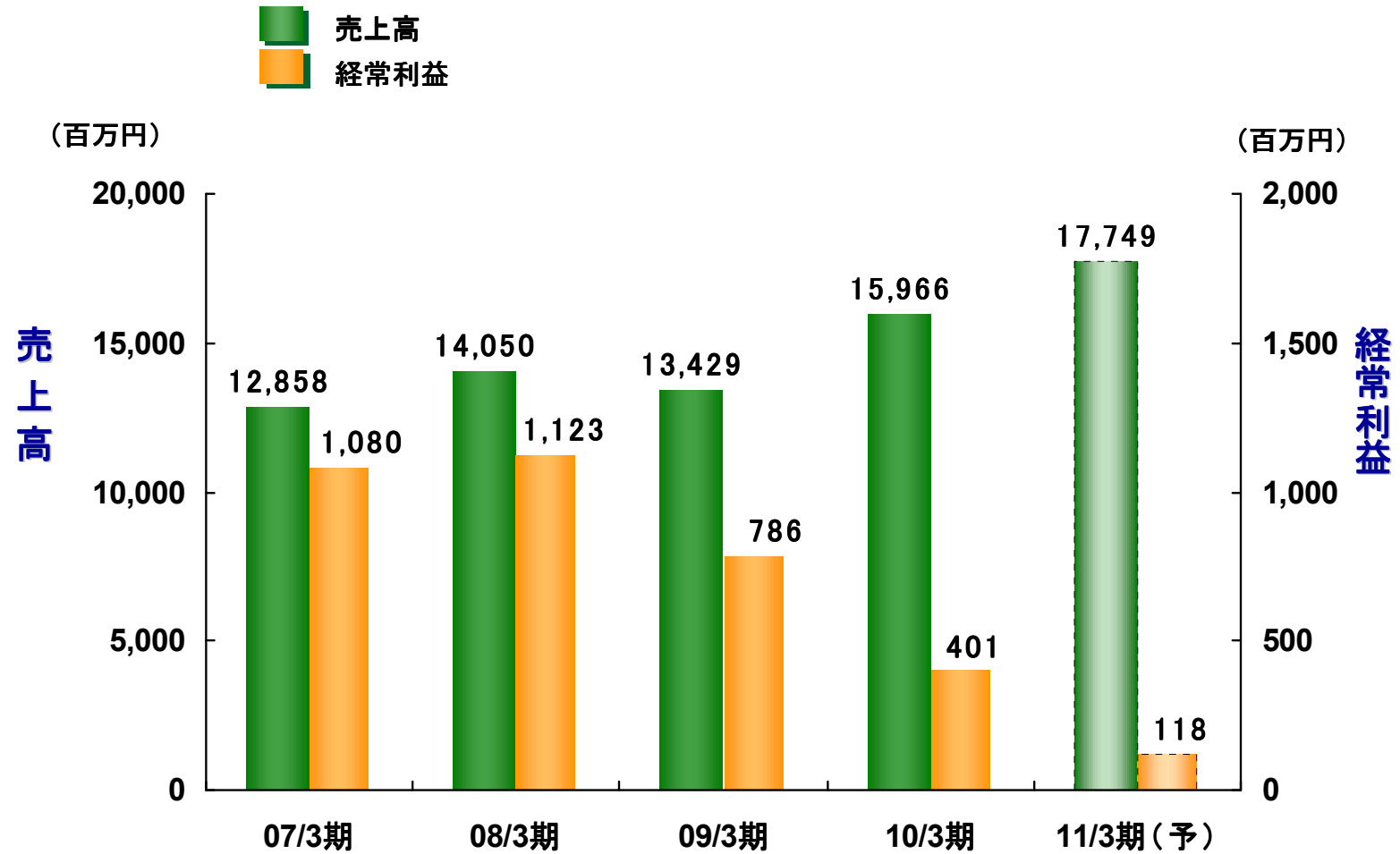
2010年11月12日、上記の通り通期業績予想の修正を発表いたしました。

既存店売上高が前年比13.6%減と低調に推移する中、個人消費の減退感が継続すると想定できることから新規出店計画の大幅な見直しを行い、第3四半期会計期間以降の新規出店は行わない方針(当初予定:8店舗)としたことから、売上高は17,749百万円(当初予想比:573百万円減少)となる見通しです。

利益につきましては、上記同様、既存店売上高が予想を下回ったことによる利益率の低下、及び売上高減少による売上総利益の減少により、営業損失59百万円(当初は113百万円の利益)、経常利益118百万円(当初予算比:199百万円の減少)、当期純損失は380百万円(当初予想比:181百万円減少)となる見通しです。



# 業績推移(予想)



# 全業態紹介

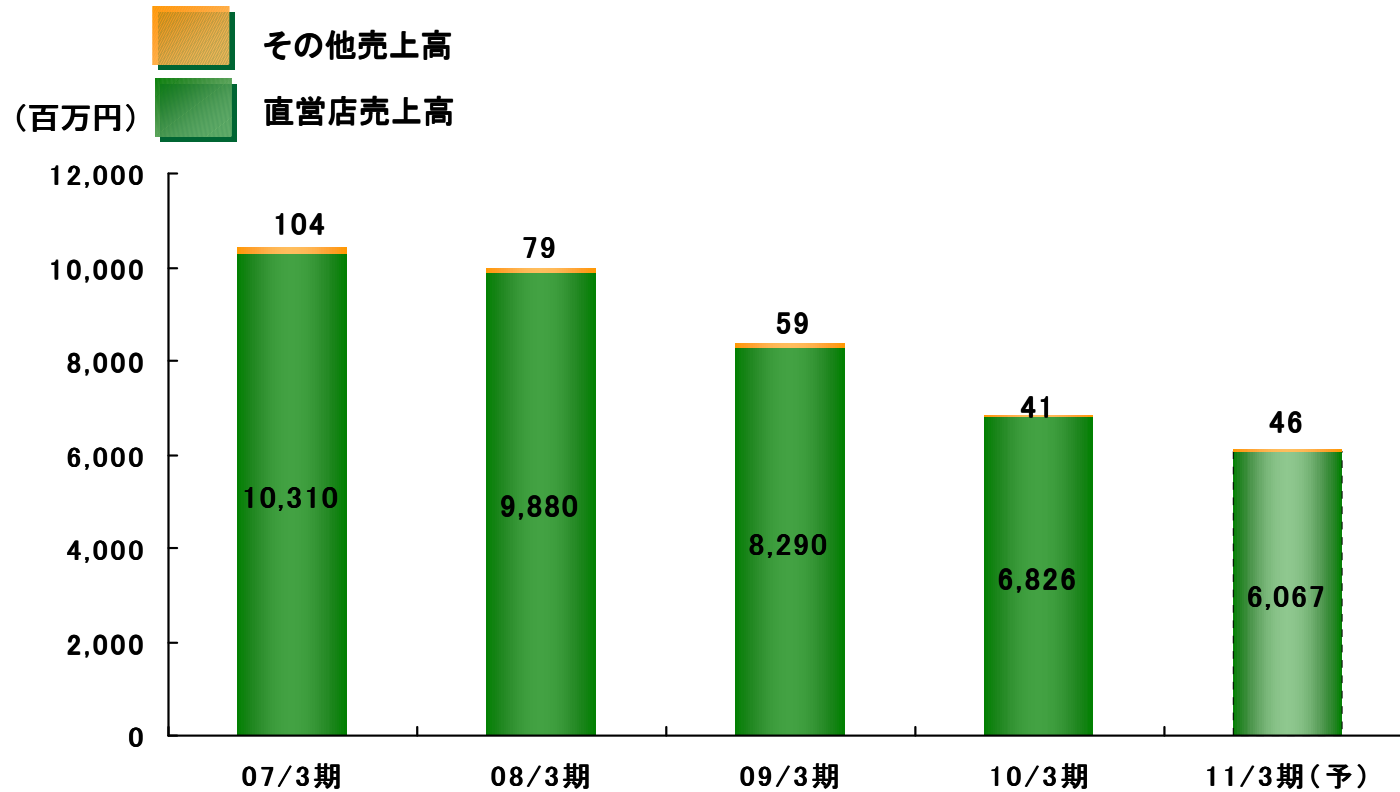


2010年7月1日の合併により本部業態が増え、運營業態は外食36業態、教育3業態の全39業態となりました。  
(2010年11月末現在)

# 寿司部門の概況

 平塚寿司 仙台平塚 仙台下駄や ひらやまのりや 奥羽寿司製作所

# 寿司部門のセグメント別売上高



寿司事業においては、FC店舗3店舗を海外出店した一方で、FC店舗4店舗の撤退により、当第2四半期累計期間末の直営店舗数は86店舗、FC店舗数は26店舗となりました。また、お客様の来店動機を高める目的で4月は「特撰市」、5月から7月は「逸品紀行」、8月及び9月は「厳選 旨味祭」等の期間限定フェアを開催したほか、ランドメニューの変更により、旬の食材をお客様に提供いたしました。しかし、競合店との競争激化や消費者動向の節約志向の高まりにより来店客数が減少した結果、売上高30億89百万円、営業利益96百万円となりました。

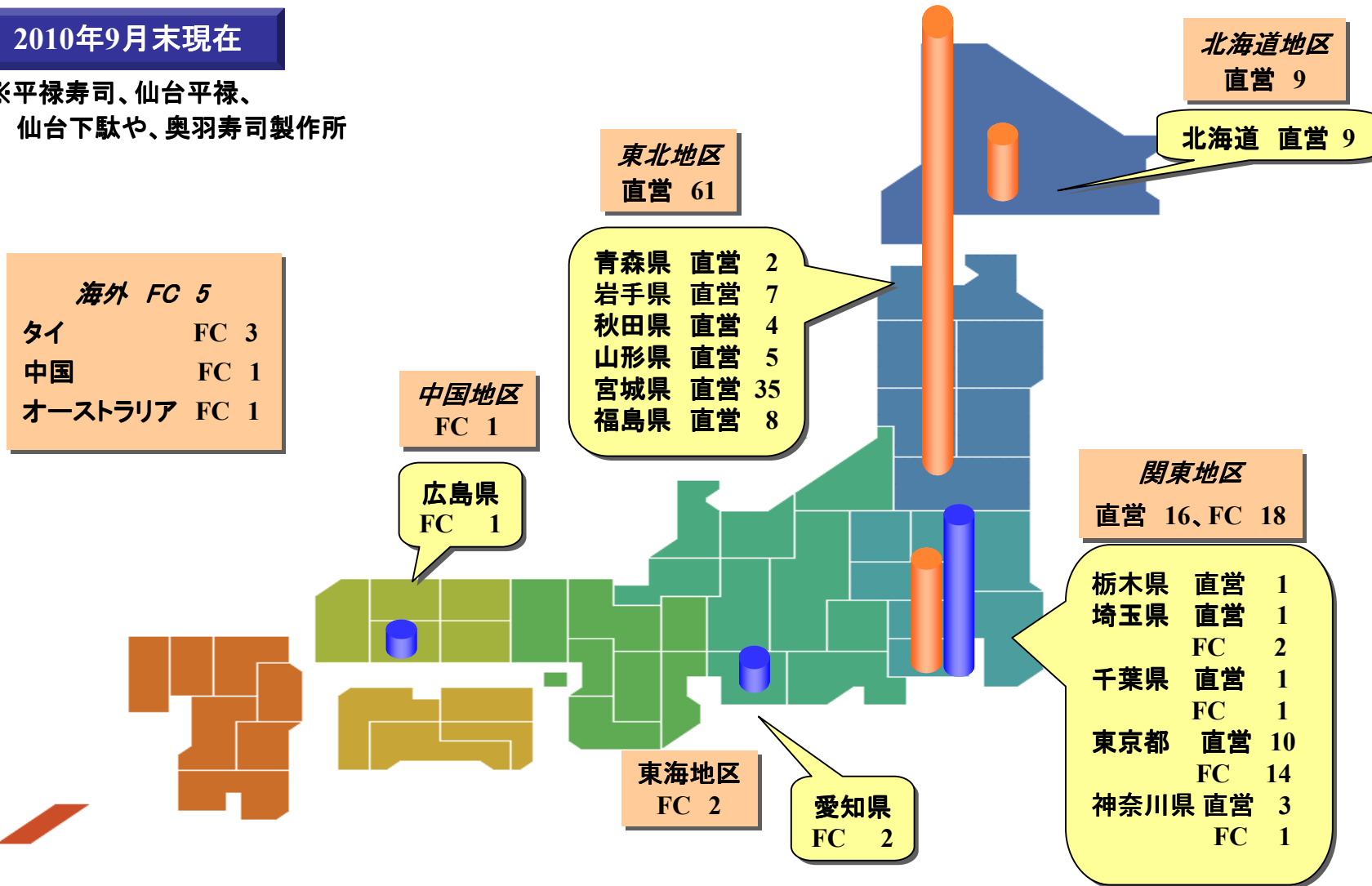
通期では、売上高61億13百万円の見通しです。

# 寿司部門地域別店舗数

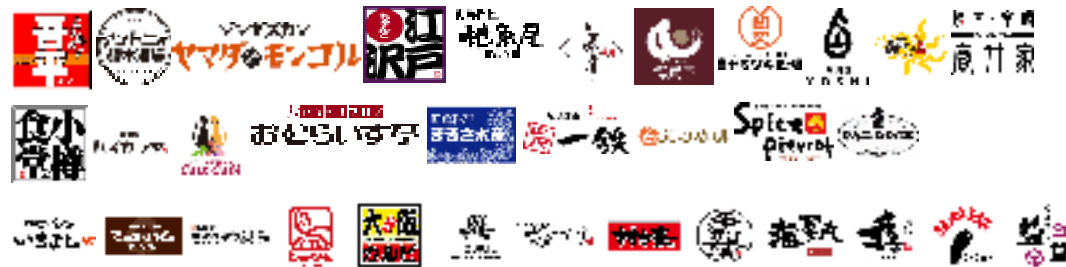
(単位:店)

2010年9月末現在

※平塚寿司、仙台平塚、  
仙台下駄や、奥羽寿司製作所

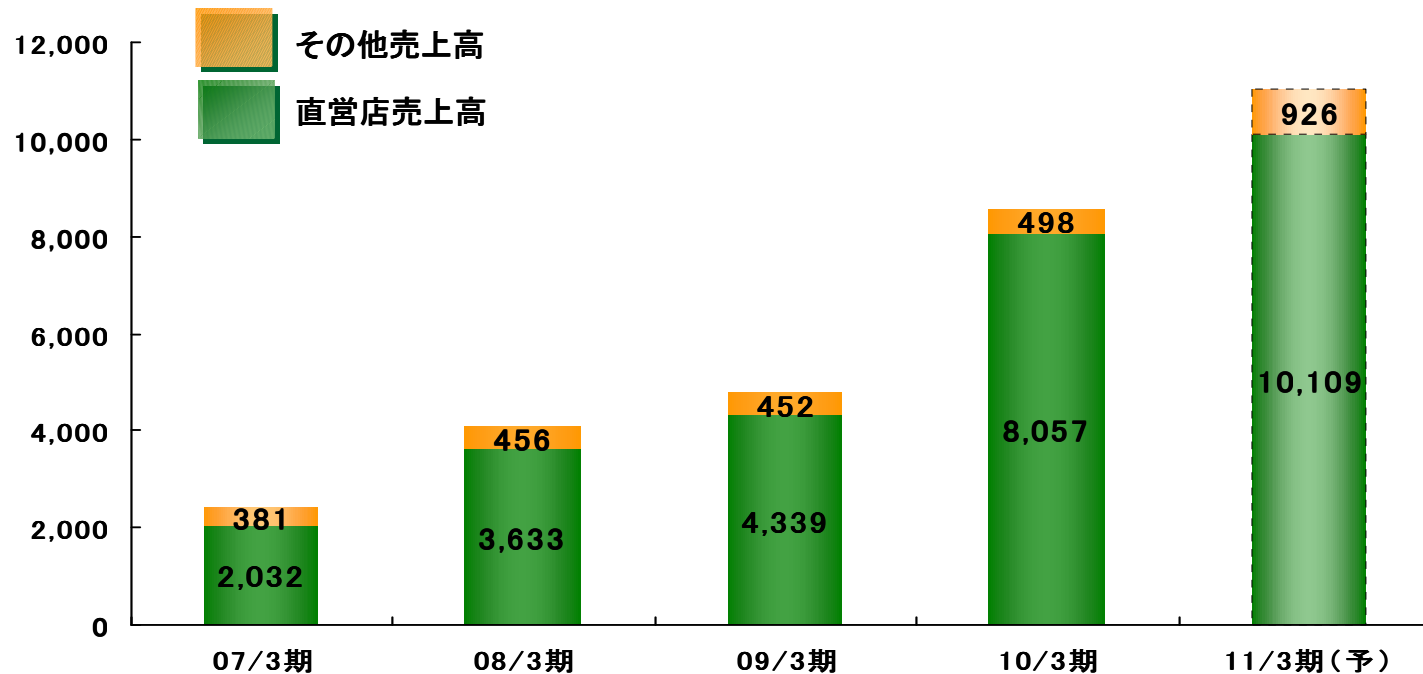


# 居酒屋等部門の概況



# 居酒屋等部門のセグメント別売上高

(百万円)



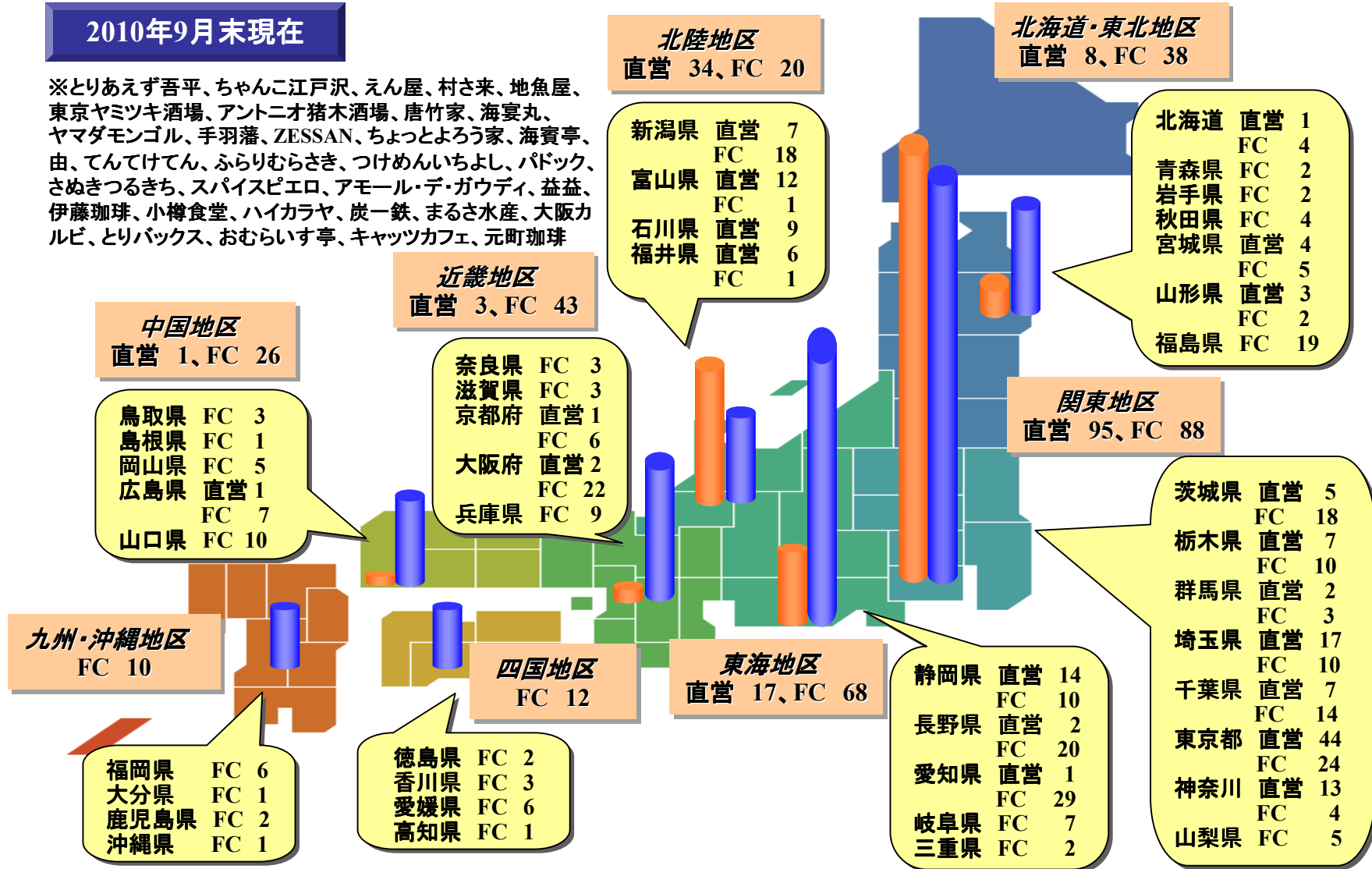
居酒屋等事業においては、フードインクルーヴ株式会社との合併に伴い12店舗、FC加盟店203店舗増加したほか、4店舗を新規出店しました。また不採算店舗8店舗を閉店、さらに、6店舗で業態を変更し、当第2四半期累計期間末の直営店舗数は158店舗、FC店舗数は305店舗となりました。また、主要業態である「とりあえず吾平」「ちゃんこ江戸沢」のグランドメニューの見直し、フェアメニューを投入した結果、売上高52億39百万円、営業利益52百万円となりました。通期では、売上高110億36百万円の見通しです。

# 居酒屋等部門地域別店舗数

(単位:店)

2010年9月末現在

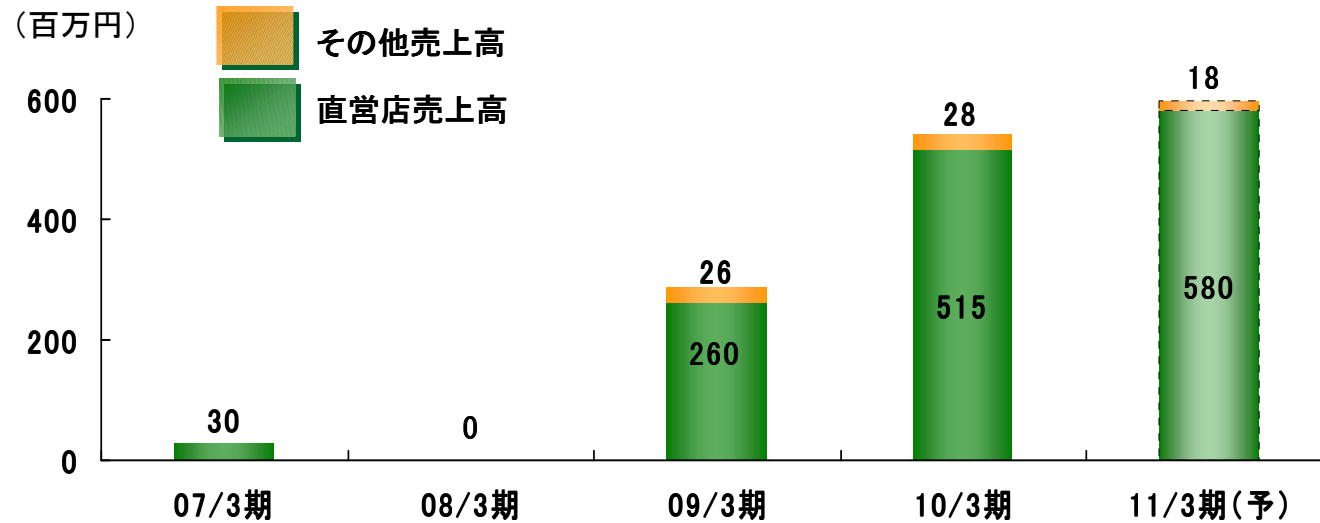
※とりあえず吾平、ちゃんこ江戸沢、えん屋、村さ来、地魚屋、東京ヤミツキ酒場、アントニオ猪木酒場、唐竹家、海宴丸、ヤマダモンゴル、手羽藩、ZESSAN、ちよとよろう家、海賓亭、由、てんでてん、ふらりむらさき、つけめんいちよし、パドック、さめきつるさち、スパイスピエロ、アモール・デ・ガウディ、益益、伊藤珈琲、小樽食堂、ハイカラヤ、炭一鉄、まるさ水産、大阪カ ルビ、とりボックス、おむらいす亭、キャッツカフェ、元町珈琲





# 教育部門の概況

# 教育部門のセグメント別売上高



当第2四半期累計期間末の教育事業直営校舎はFC加盟店より2校舎を譲受け36校舎となり、NOVAうさぎのテレビコマーシャルの復活等キャンペーン及びイベントの実施により、売上高2億89百万円、営業利益30百万円となりました。通期では、売上高5億99百万円の見通しです。

2010年9月末校舎数	NOVA	19校
	ITTO個別指導学院	16校
	みやび個別指導学院	1校